

日常
生活防水

3
BAR

針表示

10:10 液晶表示

アナログ × デジタル

海外旅行に便利!!

PKG483

【機能】

- 時刻、日付の表示
- アラーム/再アラーム機能
- クロノグラフ機能
【ストップウォッチ操作/スプリットタイム操作】
- デュアルタイム機能
(アナログ3針時計・デジタル時計)
- アナログ精度：月差約±20秒
(*使用電池：SR626SW)
- デジタル精度：月差約±90秒
(*使用電池：CR2016)



【アナログ3針時計の合わせ方】

- ・アナログ時計の時刻合わせは秒針が12時の位置に来たらリュウズを引いて秒針を止めます。リュウズを回して時間を合わせます。数分進めてから逆に戻し正しい時刻に合わせます。
- ・時報サービス(TEL117)などに合わせてリュウズを押し込みます。

※注意：アナログ3針時計とデジタル時計は連動して作動していません。別々の機械で作動し、機械精度も異なります。



【デジタル時計の見方】

- ・デジタル標準時刻表示では時/分/秒が表示されています。
- ・S2を押すと日付が表示されます。
- ・S1を押すごとに各種設定機能表示に切り替わります。
- ・S3を押すとアラーム設定時刻が表示されELライトが光ります。

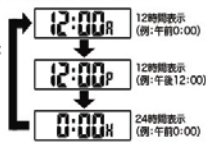
標準時刻表示(例:15時30分00秒)



ELライトは電気を多量に消耗します、必要最小限のご使用をお願いします。

【デジタル時計の合わせ方】時刻/日付の設定

- ①標準時刻表示の際にS1を3回押すと秒が点滅します。S2を押すと秒が00秒にもどります。
- ②S3を押すと分が点滅します。S2を押して分を合わせます。
- ③S3を押すと時が点滅します。S2を押して時を合わせます。
S2を押し続けると12時間表示(午前:Aを表示、午後:Pを表示)と24時間表示(Hを表示)を繰り返します。
- ④S3を押すと日が点滅します。S2を押して日を合わせます。
- ⑤S3を押すと月が点滅します。S2を押して月を合わせます。
- ⑥最後にS3を押して設定を確認します。
S1を押すと標準時刻表示にもどります。



【デジタル時計のアラーム機能】※アラーム時刻の設定はデジタル時計で行います。アナログ時計ではアラーム時刻の設定はできません。

- ①アラーム時刻の設定
標準時刻表示の際にS1を2回押すとアラーム時刻の時が点滅します。S2を押して合わせます。
設定時刻を変更した時点で自動的にON設定になります。
S3を押すとアラーム時刻の分が点滅します。S2を押して合わせます。
最後にS1を押すと設定時刻を確認し標準時刻表示にもどります。
- ②アラームのON/OFF設定 ※アラーム音は約60秒鳴ります。
標準時刻表示の状態でS3を押しながらS2を押すとアラームのON/OFF(設定/解除)ができます。
アラームが設定されているときは、アラームマーク AL が表示されます。
- ③アラーム音の停止と再アラーム機能
アラーム音はS3を押して止めます。アラーム音をS2を押して止めると再アラーム機能が作動し5分後に再度アラーム音が鳴ります。アラーム音をS2で止める度に再アラーム機能は継続します。再アラーム機能を停止するには、アラーム音をS3で止めるか、アラーム音を最後まで鳴らしてください。 ※S1を押してもアラーム音は止まりません。
- ④アラームの解除
標準時刻表示の状態でS3を押しながらS2を押すと、アラームマーク AL が消えアラーム設定を解除します。
※アラームマークが表示されている(ON設定)場合、毎日、設定時刻にアラーム音が鳴ります。

アラーム時刻設定表示



*標準時刻設定が24時間表示の場合:
例:午前7時00分

【デジタル時計のクロノグラフ機能】

標準時刻表示からS1を1回押すとクロノグラフモードになります。
クロノグラフ機能にはストップウォッチ操作とスプリットタイム操作があります。

クロノグラフ表示



- ①ストップウォッチ操作
*S2で計測の開始/停止を行います。計測停止中にS3を押すとリセットされます。
*S1を押すと標準時刻表示にもどります。
- ②スプリットタイム操作
*S2を押してストップウォッチをスタートさせます。計測中にS3を押すとスプリットタイム(途中累積時間)を表示します。その間もストップウォッチ計測は継続されています。
*S3を押すと再び計測中のストップウォッチ表示にもどります。S2を押して最後の記録を読みとります。
*S3を押すとリセットされます。S1を押すと標準時刻表示にもどります。